

広報えびの

1

広報えびの 1月号
2009 January

No.507

平成 21 年 1 月 20 日発行

竹を燃やして
一年間の無病息災を願うー。

P2 ~ P3

年頭のあいさつ

〈表紙写真〉1月7日に市内各地で行われた竹はしらかし（飯野麓区）。

広報えびのはホームページでもご覧になれます。
<http://www.city.ebino.lg.jp/>

市長と市議会議長の年頭のあいさつ



行政と連携しながら
安心・安全なえびの市を目指します。

さらなる改革と前進で
小さくてもきらりと光るえびの市を

新雪の舞う新春を迎えられた皆様
に、あらためて新年のごあいさ
つを申し上げます。

15人の議員体制で無事一年間の議会
活動を取り組むことができましたの
も、市民の皆様のおかげで支え
のおかげと深く感謝申し上げます。

平成20年度を振り返ってみますと、
かつてない大変動の年でした。世界各
地で多発する大規模な地震、米国に端
を発した金融大恐慌による経済の大混
乱、自然破壊による環境問題、私たち
市民生活にもその影響が確実に伝わ
て厳しい状況下に直面しております。

このような社会情勢の中、行政は市
財政の厳しい中に行政改革を推進さ
れ、着実に実績を上げてこられました。
地方公共団体は、地域に関する行政を
主体的かつ総合的に担い、企画・立案・
調整・実施などを一貫して処理するも
のとされ、地方議会は、議決機関とし
て合議による地方公共団体の意思決定
機関であり、執行機関から提出された
案件を、自治法に基づき、市民の立場
で審議し、地方公共団体の運営全般に
わたっての方針を決定するものとされ
ています。議会は、議決権と地方公共
団体の事務等について監視・牽制・調
査・承認・同意等をする権限、議会の
機関としての意見や見解等を表明する
権限、議会の内部的事項について自律
的に決定および処理する権限などがあ
ります。すなわち、議員は、自治法に
学び、市民本意の議会活動が求められ

明けましておめでとうございます。
皆様には輝かしい希望に満ちた
新春をお迎えのことと、心からお慶び
を申し上げます。旧年中は、市政各般
に格別なるご支援ご協力をいただきま
して、心から厚く御礼申し上げます。

昨年は、えびの産ひのひかりも豊作
でした。10月の新嘗祭では天皇皇后両
陛下への献穀式に参加することがで
き、この上なく名誉なこととして市民
の皆様とともに喜んでおります。

また、昨年、財政の将来負担比率に
ついて高評価を得たところでした。これ
までの財政健全化の取組により得た成
果を踏まえ、引き続き、将来にわたり
持続可能な安定的財政構造への転換と
簡素で効率的な行政運営を着実に推進
し、えびの市の豊かな資源を生かし、
未来へ希望の持てる「人と自然がほっ
とな」えびの」の実現に向けて全力を
傾注してまいりたいと思っております。

国への要望活動が実を結び、川内川
河川激甚災害対策特別緊急事業が平成
18年に採択となり、平成19年度から平
成22年度にかけて整備される計画と
なっております。国土交通省と協力しな
がら円滑な事業推進を図り、今後もさ
らに市民の皆様の安心安全な暮らしに
努力していく所存であります。

産業の振興につきましては、農業生
産体制の確立を進める集落営農の育成
を継続的に図り、耕畜連携による資源
循環型農業の推進など、豊かさを求め
る産業の創造を構築し、新たな企業誘



えびの市議会議長
高牟禮宏邦



えびの市長
宮崎道公

03

クリスマスナイトパーティーで6組のカップル誕生
後継者に出会いの場を



緊張の告白タイム。

クリスマスナイトパーティーが、12月14日、グリーンパークえびので開催されました。これは、えびのの後継者に出会いの場を提供するために、えびの市次世代を支援する会が開催したもので、今年で3回目です。

パーティーには、市内在住男性21人と、市内外から女性19人が参加（男女ともに25歳以上）。鹿児島県薩摩川内市からの参加もありました。同パーティーではまず、同会

の福丸征子会長が「短い時間ですが、自分に自信を持って、これをきっかけに長い付き合いが続きますように願っています」とあいさつ。その後、食事や会話を楽しみながら交流を深めました。

今年も、男性が意中の女性に思いを伝える「告白タイム」が設けられました。男性たちは、「お友達からお願ひします」、「今度一緒にドライブでも行きませんか」と、バラの花を差し出し、意中の女性に

自分の思いを伝えました。結果、今年なんと6組ものカップルが誕生。カップルとなった皆さんは、周りから祝福される中、お互いに電話番号やメールアドレスの交換をしていました。

昨年夏に同会が開催したサマーナイトパーティーで知り合った二人が、第2組目の夫婦となりました。今年の夏にも、同地でサマーナイトパーティーが開催される予定となっています。

■お問い合わせ先
市福祉事務所子育て支援係（内線 267・269）

02

平成 21 年えびの市消防出初式
市民の生命と財産を守ります



毎年恒例の色粉を使った一斉放水。

平成21年えびの市消防出初式が、1月11日、湯田橋下流河川敷で行われました。これには、はつび姿の消防団員や消防署員など約340人が参加しました。

極寒の中、団員は分団ごとに規律正しい分列行進や通常点検を行い、点検長（市長）から服装や機械・器具の点検を受けました。また、長年にわたり消防活動に精励した消防団員の表彰も行われました。受賞者を代表して第2分

団の副分団長を務める黒木良二さん（中島区）が、「今後も、防火、防災活動はもとより、各種訓練などの消防技術の向上に努めるとともに、安寧秩序の保持、社会公共の福祉の増進になお一層努力します」と謝辞を述べました。

毎年恒例の一斉放水では、34台の消防車と女性消防団の可搬ポンプが川内川に向かって一斉に放水。例年、水と虹のアーチが川内川にかかるのですが、今年も曇っていたた

め、虹はほんのわずかしかなかった。消防団員や消防署員の皆さんは、川の向こう岸で合図する指揮者に合わせて、色の付いた水のアーチを上下に動かし、訪れた見物客を魅了していました。

空気が乾燥し、火を使う機会が増えるなど、非常に火災が発生しやすい時期となっています。火の取り扱いには十分注意して、寝る前にも一度火の元を確認しましょう。

■お問い合わせ先
市総務課防災交通係（内線 313・316）

01

平成 21 年成人式
大人の責任と役割を自覚



①久しぶりの友人たちと記念撮影②親も息子や娘の晴れ姿をパチリ③前列左から御手洗さん、橋口さん、市長、上野さん、稲村さん④成人を祝って図書館職員がしおりをプレゼント⑤太鼓演奏を披露する子どもたち⑥スクリーンに映し出される新成人の中学時代

1月5日、市文化センターで平成21年成人式が行われました。式には、袴やスーツ、着物姿の新成人239人（男99人、女140人）が出席しました。

式典前には、小倉里恵さんのエレクトーン演奏に合わせて、新成人が中学生だったころの写真がスクリーンに流されました。部活動や体育大会、修学旅行など、懐かしい写真が次々と映し出され、新成人の皆さんは歓声をあげて喜んでいました。

式ではまず、御手洗翔平さんと橋口麻未さんに合わせて市民憲章を朗読。新成人を代表して上野はる香さんに、宮崎道公市長から成人証書と記念品が手渡されました。

式で宮崎道公市長は「自分を生かす仕事に、精一杯若い情熱を注いでください。新成人の皆さんの無限の可能性を信じ、お互いに一歩一歩発展していくことを祈念申し上げます」とお祝いの言葉を述べました。

主催者や来賓からたくさんのお祝いの言葉があった後、「ふるさとからのメッセージ」

として、子どもたちとえびの太鼓の皆さんによる太鼓演奏が披露されました。迫力ある演奏に、会場では盛大な拍手が起こっていました。

最後に新成人を代表して稲村美樹さんが「市長様ならびにご来賓の方々から賜りました激励と教訓のお言葉を肝に銘じ、一層研さんに励み、より良き社会人として精進することを誓い申し上げますとともに、心からお礼を申し上げます」と謝辞を述べました。

式典終了後も、新成人の皆さんは、小・中学校の友人や家族と記念撮影や思い出話、連絡先の交換などをして、久しぶりの再開をととても喜んでいました。

この日、成人式に出席した方は、「家族はもちろん、職場や地域の方など、多くの方々のおかげでこの日を迎えることができました。これからは一人の大人として、責任と役割を自覚し、いろんな人に頼ってもらえるような大人になりたいですね」と話していました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

この日、成人式に出席した方は、「家族はもちろん、職場や地域の方など、多くの方々のおかげでこの日を迎えることができました。これからは一人の大人として、責任と役割を自覚し、いろんな人に頼ってもらえるような大人になりたいですね」と話していました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

この日、成人式に出席した方は、「家族はもちろん、職場や地域の方など、多くの方々のおかげでこの日を迎えることができました。これからは一人の大人として、責任と役割を自覚し、いろんな人に頼ってもらえるような大人になりたいですね」と話していました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

この日、成人式に出席した方は、「家族はもちろん、職場や地域の方など、多くの方々のおかげでこの日を迎えることができました。これからは一人の大人として、責任と役割を自覚し、いろんな人に頼ってもらえるような大人になりたいですね」と話していました。

新成人の皆さん、成人おめでとうございます。

■お問い合わせ先
市社会教育課（市文化センター内） ☎ 35 - 2268



「魚拓を見るときどこで釣ったか、ということがあったかを思い出します」と大西さん。

大西 登さん

ここえびのでも カラー魚拓を広めたい

Noboru Oonishi
おおにし・のぼる / 81歳 / 中島区 / 色彩魚拓画会講師 / えびのに住みはじめて5年目。魚釣り、薬草栽培、カラオケ、ゲートボールと趣味多彩。

「墨」の魚拓にはないおもしろさがカラー魚拓にはあります。このカラー魚拓をここえびのでも広めていきたいですね」と話すのは、色彩魚拓画会講師の大西登さん（中島区）です。

大西さんがカラー魚拓を始めたのは昭和49年5月。当時、色彩魚拓画会が北九州市で発足し、それに入会したのがきっかけです。大西さんがカラー魚拓にするのは、タイやアジなどの海の魚はもちろん、コイやフナなどの川魚など、魚ならすべて。これまで魚拓にした魚は66種類にも上ります。

釣ったりももらったりに布をはり、それに「てるてるぼうず状」にした布に版画用絵の具を付けて、たたくようにして色を付けていきます。一枚を仕上げるのに2週間ほどかかるそうです。大西さんがかいた魚は、どれも目が生き生きとしていて

今にも飛び跳ねそう。大西さんは「最後に目をかくのですが、目をかく時が一番集中します」と、目の入れ方次第でその魚が生きるか死ぬかが決まるのだと話します。現在、大西さんは3人のお弟子さんにカラー魚拓を教えています。大西さんは3人のお

にもこのカラー魚拓を知ってもらい、やってほしいのだからです。1月31日まで、宮崎市の大淀川学習館で、大西さんとお弟子さんの展示会が行われています。また、社会福祉協会などにも飾ってあります。皆さん、ぜひご覧ください。

がんばる！自治会

区民全員で取り組む 地域づくり

(西長江浦下自治公民館)



昨年末に行ったもちつき交流会。田植えから収穫まで、みんなで作ったもち米でついた成ちは格別です。

西長江浦下地区は、67戸と少ない戸数ですが、地理環境に恵まれています。生活に欠かせない水の源、霧島裂罅水がコンコンと湧き出ることで、地区行事の一つ一つを区民総出でがんばっています。春は育成会、高齢者クラブ、婦人部に加えて日章学園の生徒たちと田植えの行事から始まります。紫陽花の手入れなど、地区の環境美化にも力を注ぎ、今年は美しい紫陽花の

花が多くの人々の心を和ませてくれました。8月には最大のイベント「南方神社祭」があり、期間中、老若男女問わず区民全員で取り組み、住民の心を一つにしてくれます。若者たちが乱舞する大太鼓踊りは壮大で40年以上の伝統があります。戦時中も途切れることのなかったことを大切に思い、次の世代に残すため、現在、神社周辺の整備に力を注いでいます。

私たちの地区も、高齢化に伴う問題等が山積しています。市の指導を仰ぎながら、国の事業である「村づくり協議会」や「農地・水環境保全対策」、高齢化対策として「生き生き支え合い事業」や「年末一人暮らし高齢者宅の家庭訪問」の事業を区民全員で取り組み、ここに住んで本当に良かったと言えるような地域づくりを目指します。



西長江浦下自治公民館長 栗下章二さん
Shouji Kurishita

◎自公連だより

※自公連・・・「自治公民館連絡協議会」の略称。

◎まちづくりの条例市民研究会レポート

みんなでつくろう！えびの市の「憲法」

まったく白紙から自治基本条例をつくるため、現状の問題点を提起し、各班で出された意見を前回お知らせしました。今回は、各班から出た意見を条例に結びつけるための整理作業でまとめた項目をお知らせします。

- 市職員は市民の視点に立ち、資質向上と意識改革に努めること
- 市長や職員は、職務の執行において公平・公正・誠実・迅速・効率的であること
- 職員提案制度を構築すること
- 行政は分かりやすい情報共有に努め、行政情報の内容と効果を分かりやすく説明すること

- 公文書の公開に努めること
- 市民に情報共有の権利があること
- 市民が行政情報の取得に努めること
- 市役所内の業務内容を改善すること
- 市民が主役になって地域活動に参加するよう努めること
- 地域資源を再評価し発信すること
- 地域文化や市民文化の保存活動を行うこと
- 地域で声をかけ合うこと
- 市民は結いの心を基本とした地縁組織を中心に自ら積極的・主体的に活動すること
- 市職員は地縁組織に積極的に協力すること
- 地域の景観を再評価し保存活動を行うこと
- お互いの人権を

- 尊重すること
- 市職員による行政事務連絡制度を構築すること
- 市議会は透明性・公共性・信頼性を基本に運営すること
- 議会は議員・市民・市長との対話の場としての認識を持つこと
- 市議会自ら外に出て市民ニーズを把握すること

今回は、これらの項目から条例になる項目をまとめていった作業経過をお知らせします。

まちづくりの条例市民研究会
えびの市内の各種団体45団体から成る「えびの市元なままちづくり市民会議」内に、昨年3月に設置され、老若男女19人で研究を続けている。



喜びいっぱいの谷元和志くん(中央)。

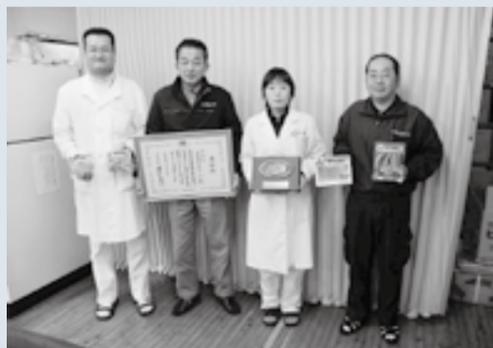
絵画コンクールで入賞
川内川流域の3市2町で構成される川内川アクアフロント推進協議会が実施した絵画コンクールで、加久藤小学校4年生の谷元和志くんが入賞しました。
同コンクールは、小・中学生の皆さんが川内川の絵をかくことにより、さらに川内川を好きになり、身近に感じてもらうことを目的に開催されたもので、各市町から321点の応募がありました。
賞状の伝達のため市長を訪れた谷元くんは、「入賞できてうれしです。絵をかくのがとても好きです。これからもいろんな絵をかきたいです」と話していました。

まちのわだい

09'01 Ebino City Topics



厚生労働大臣から表彰



受賞を喜ぶ株式会社丸正フーズの皆さん。

食肉製品製造業を営む株式会社丸正フーズが、厚生労働大臣表彰を受賞しました。これは、食品衛生の優良な衛生施設として表彰されたもので、この業種では九州で同社のみ表彰されました。
同社はハムやソーセージなどの食肉製品を製造。衛生管理を徹底しているのはもちろん、同社の製品は増量材や7大アレルギー物質は一切使用しておりません。
同社の真一博専務取締役は、「この賞に恥じないように、より一層の品質、衛生管理に努め、安心・安全のおける商品を提供していきたいですね」と話していました。

手作りのラックを贈る



市長を訪れたえびのみどりの少年団の児童たち。

えびのみどりの少年団の児童たちが、12月15日、市にパンフレットなどを入れるラック(棚)4つを贈りました。これは、同団の児童たち19人が間伐材のスギを使って作ったものです。
同団の今村翔哉くんと後藤良平くんは「僕たちが少年団活動で間伐材のスギを使って作製したパンフレット立てです。公共の場所に置いて活用してください」と市長に贈りました。贈られた4つのラックは、市内の4つの駅に設置されました。同団は、植樹や木工教室など、みどりや森林を守る活動を行っています。

バナナから黒い種!?



野生のバナナの実を手にする幸さん。

上田秋正さん・幸さんご夫婦宅の庭に植えてあるバナナの木に、昨年、大きな実がなりました。こんなに大きく実ったのは初めてで、もぎとってしばらくおいてから食べてみると「ガリッ!」。中から何と真っ黒の大きな種が出てきました。幸さんは「バナナの種なんてはじめて!」ととても驚いたそうです。
調べてみると、野生種のバナナには、このように種が入っているとのことでした。
味はバナナそのもの。しかし、びっしり詰まった黒い種が邪魔して少し食べにくかったです。

災害に強い地域づくりを



真剣に訓練に取り組む上大河平区の皆さん。

上大河平区が、12月18日、大河平小学校で、災害図上訓練を行いました。これは、自主防災組織の設立に向けて、また、災害に強い地域をつくるために実施したもので、区民や消防団員など約15人が参加。マグニチュード7.0の地震が発生したとの想定で、自分が行うべき活動とは何か、必要な物、取り決め事項は何か、地域の弱い点、強い点は何かを考えました。
同区長の木下幸夫さんは「皆さん真剣に取り組む、本当に実のある訓練でした。これを繰り返してやっていくことの必要性を強く感じています」と話していました。

しめ縄作って交流深める



しめ縄を作る中内堅区民。

そば打ちとしめ縄づくりが、12月19日、中内堅公民館で行われました。これは、地域の活性化、区民の交流を図るために毎年行われているものです。
そばうちでは、区民がそれぞれ作業を分担して作っていました。そばができて上がると、みんなと一緒に昼食。手作りのそばは本当においしく、皆さんおかわりをしていました。
昼食の後は、同区の福元俊夫さんの指導でしめ縄づくり。それぞれ、新年に飾りたい型のしめ縄を、新年への希望を編み込むように作っていました。

手作りのしめ縄で新年を



市役所本庁正面玄関につけられたしめ縄。

社団法人えびの市シルバー人材センターの会員が、12月24日、市役所など9か所に、しめ縄を贈りました。これは、手作りのしめ縄で気持ちよく新年を迎えてほしいと贈ったもの。同センター会員の福元健二さん、樋嘉佳夫さん、徳留秀政さん、福元次夫さん、田中敏治さん、江藤則男さんの6人による手作りのしめ縄です。
同センターでは、60歳以上の方の会員を募集しています。詳しいことは社団法人えびの市シルバー人材センター(☎0984-25-3411)までお問い合わせください。

information

お知らせ コーナー

・お知らせ・

水田周辺の環境整備と水稲病害虫の発生防止のために

水田周辺のあぜ焼きを実施します

水田周辺の環境整備を行い、水稲害虫の発生を防ぐため、あぜ焼きを実施します。

実施する区では、注意事項を十分遵守し、地区の全農家参加のもと、地元消防団の協力を得て実施するようお願いします。なお、あぜ焼きを実施する区は、市畜産農林課農産園芸係に、事前に連絡してください。

【実施日程】平成21年2月7日(土)、8日(日)

※えびの消防署に届け出てありますので、各区内で話し合いの上、必ずこの期間に実施してください。

【注意事項】①責任者(区長等)は、地区農家や地元消防団と協議の上、火災が発生しないように十分注意すること②あぜ焼きは地域ごとに5~6人の小集団を編成して行い、個人行動による作業は絶対に行わないこと③水田に散布してある稲わら、たい肥、わら小積み等に飛び火しないように、十分注意すること

④人家の周辺は特に注意し、危険な所は避けること⑤あぜ焼き後は必ず消火の確認をすること⑥特に鉄道沿線、川内川河川敷および堤防のあぜ焼きについては、必ず1週間前までに関係機関と十分協議すること

■連絡・お問い合わせ先

国土交通省川内川河川事務所京町出張所 ☎ 0984 - 37 - 1151
九州旅客鉄道(株)霧島高原鉄道事業部 ☎ 0995 - 75 - 2010
えびの警察署

☎ 0984 - 33 - 0110

えびの消防署

☎ 0984 - 33 - 6119

市畜産農林課農産園芸係
(内線 226)

障害者控除対象者認定書の交付について

所得控除を受けることができます

心身に障害のある65歳以上の方で、身体障害者手帳および療育手帳等の交付を受けていない方が、認定基準に該当する場合、「障害者または特別障害者に準ずる者」として所得税および市県民税の申告において所得控除を受けることができます。認定を受けようとする方は申請が必要です。

【申請に必要な物】・障害者控除対象者認定申請書(市福祉事務所窓口にあります)・障害者控除対象者と申請者の印鑑

【申請できる方】障害者控除対象者本人またはその親族

【認定基準日】申請年度の12月31日

【認定書の交付について】介護保険要介護認定の資料に基づいて審査(要介護認定を受けていない場合は面接や聞き取り調査による審査)し、該当者に認定書を交付します。

※認定基準など詳しいことは下記にお問い合わせください。

■お問い合わせ先

市福祉事務所福祉係
(内線 266)

有料道路の障害者割引をご利用の方々へ

身体障害者手帳が療育手帳の提示を

現在、有料道路の通行割引(障害者割引)を実施していますが、

この割引を利用される方は、身体障害者手帳または療育手帳の提示をお願いします。割引に必要な記載事項を確認した上で割引を適用します。

【確認事項】

①本人が運転または同乗(要介護)していること。

②登録車両が一致していること。

③有効期限内であること。
※これらの事項が確認できない場合は割引できません。

■お問い合わせ先

市福祉事務所福祉係
(内線 268)

・相談・

一人で悩まずに、まずは相談してみませんか

全国一斉「こころの健康電話相談」

宮崎県臨床心理士会では、次のとおり、第10回全国一斉「こころの健康電話相談」を行います。皆さんのさまざまな心と行動の悩みについて、同会所属の経験豊富な臨床心理士が無料で電話相談に応じます。

【日時】平成21年1月25日(日)午前9時~午後5時 ※1日間のみ

【相談電話】0985 - 55 - 3400

■お問い合わせ先

宮崎県臨床心理士会

☎ 0982 - 54 - 6801

地域づくり活動に活用してください

ぶらいど21助成金事業の相談

市では、市民の皆さんが主役になって自ら行う地域づくり・まちづくり活動に対し、助成金を交付する「ぶらいど21助成金」事業を行っています。

この助成金の活用方法など、市職員が説明しますので、地域づくりを始めたい、地域を活性化したいと思われる集落組織や

団体の方、ぜひ、ご相談ください。ぶらいど21助成金の活用など、検討してみたい方が多いでしょう。

【相談会場】市役所本庁3階企画政策課まちづくり振興係
※このほか、出前講座としても説明に伺います。詳しいことは下記にお問い合わせください。

■お問い合わせ先
市企画政策課まちづくり振興係
(内線 323)

外国人の方が安心して生活できるように

さまざまな相談に応じています

市国際交流センターでは、市内在住の外国人の方が安心して生活できるように、相談窓口を開設し、さまざまな相談に応じています。お気軽にご相談ください。

【開設日時】毎月第1・第3金曜日の午前8時30分~午後5時

■お問い合わせ先

市国際交流センター

☎ 0984 - 35 - 3211

・イベント・

県職員・警察官採用試験の受験を考えている方へ

宮崎県職員・警察官就職ガイダンス

宮崎県では、宮崎県職員・警察官就職ガイダンスを開催します。東国原知事が直接「熱いメッセージ」を伝えます。

【開催日時】平成21年3月15日(日)午後2時~

【会場】J A・A Z Mホール(宮崎市) ※駐車場に限りがあります。

【内容】採用試験の紹介、知事メッセージ、若手職員の体験談、質問タイムなど

【申込み方法】氏名(ふりがな)、希望する職種、連絡先(電話番号)、参加に際しての要望事項(車椅子席希望など)、業務や受験等に関して質問してみたいことを記載し、電子メール(アドレス: jinji-somu@pref.miyazaki.lg.jp) かがきで人事委員会事務局に申し込んでください。

【申込み期間】平成21年2月

9日(月)~3月12日(木)
※ただし、定員500人になり次第締め切ります。

■申込み・お問い合わせ先
〒880 - 0805 宮崎市橋通東1 - 9 - 10 宮崎県人事委員会事務局総務課
☎ 0985 - 26 - 7259

南九州最大の買い物市を誇る京町二日市開催

京町二日市開催のお知らせ

南九州最大の買い物市を誇る毎年恒例の京町二日市が、下記の日程で行われます。市民の皆さん、ぜひ、お越しください。

【開催日】平成21年1月31日(土)・2月1日(日)

【会場】京町温泉駅前通周辺

【歩行者天国時間】1月31日(土):午前9時~午後6時 2月1日(日):午前9時~午後5時 ※当日は、道路の渋滞が予想されます。なるべく公共交通機関をご利用ください。

■お問い合わせ先
市観光商工課商工労働係
(内線 333)

119 だより



明けましておめでとうございます

新春を迎え、職員一同心よりお祝い申し上げます。まだまだ寒さが続き、昼夜の寒暖が厳しい気象状況です。風邪などひかないように、また、火気等の取扱いにも十分注意してください。

〈平成20年の活動状況〉

- ・昨年、えびの市では火災が16件発生しました。(内訳:建物8件、山火事1件、車両3件、その他4件)
- ・救急は682件発生しました。

〈防火標語〉

「火のしまつ 君がしなくて 誰がする」

12月の活動状況	火災	0件	年計	16件
[えびの消防署管内]	救急	53件	年計	682件

■えびの消防署 ☎ 0984 - 33 - 6119

110 だより



110 番の正しい利用を

1月10日は110番の日です。110番は緊急を要する事件事故の対応をしています。急ぐ必要のない場合やお問い合わせ、相談などは、各種相談電話か、えびの警察署に電話してください。

県内の110番は、すべて県警察本部(宮崎市)につながります。担当地区の警察官は、無線で指令を受け、通報されると直ちに現場に向かいます。

12月の交通事故発生状況	人身	7件	年計	80件
	物件	41件	年計	330件

■えびの警察署 ☎ 0984 - 33 - 0110

心の一首一句

【短歌】

はつ春の光あまねく受けとめて

霧島山は清しかりけり

京町区 竹下妙子

夜明けの東の空は東雲色。浅紅や紫、藍に染まる明けの空を見ていると、幸せの始まりの予感が胸底に湧いて来る。刻々と変遷する社会に於いて動かざる莊嚴な霧島山を拜する時、この里に生きている事の幸せを心震える思いで噛み締めている。この混沌とした昨今の中で、今年こそ平穩で豊かな年になりますように祈念したい。

(自註)

【俳句】

いつよりか母似の目尻初鏡

岩切嗣子

「まあ！お母さんによく似てこられて・・・」最近よく聞く言葉。元日の朝、鏡台に向かつて化粧する際、少しにこやかに微笑んでみる。やっぱり目尻の下がったところなどそっくり。今年もこの笑顔の母娘で楽しく穏やかに過ごしましょう。そして似たいもの他にもあるので元気で過ごしましょう。

(自註)

【詩】

トトロの森

中島区 山下常昌

球磨郡五木村へ行く途中
不思議な森を見つけた
勝手に「トトロの森」と名付けた
長い石段を上ると
由緒ありげな古い社があった

知らない道を
勝手に走っていて
思いがけないものに
突き当たり
何となく心を魅かれる
長い人生の旅路のように

ありますか、好きだと言える一冊が。

おすすめの 一冊



愛の武将か非情の策士か

『知られざる直江兼続』

由良弥生／著

(ランダムハウス講談社)

直江兼続の生きた戦国時代は、今から400年以上前の明けても暮れても戦いの日々でした。このつらい時代に己の信念だけを固く守っていたのが直江兼続です。戦国乱世には欠かせない「節義の人」で、その存在は特異であった。歴史的背景や人物関係も分かり、大河ドラマ『天地人』がさらに面白くなる一冊です。

BOOK CORNER

■推薦：市民図書館

Editor's

◎編集後記

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いたします。さて、皆さんはどのような年末・年始を過ごされましたか。私は年末にやってしまった湯タンポによる低温火傷との戦いの日々でした(現在も治療中)。昨年も同様の火傷を負ってしまい、「またか」と思われる方もいると思います。前回は病院に行くことはなかったのですが、今回の火傷は前回よりも範囲が広く、傷も深い・・・。周囲からも「早く病院に行った方がいい」と言われ、嫌々ながら病院に行きました。「完治するまで約2か月かかる」と医師。まだまだ戦いは続きそうです。(補元)

◎えびの市の人口

男性／10,298人(－2人) 転入／60人
女性／11,717人(+3人) 転出／46人
合計／22,015人(+1人) 出生／17人

◎えびの市の世帯数

9,124世帯(+7世帯) 死亡／30人

(平成21年1月1日現在)

今月の納税

市県民税 第4期
国民健康保険税 第7期
2月2日までに納めましょう。

あなたもつくってみませんか。

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 0984-37-3056

(俳句) 阿野文雄さん ☎ 0984-37-1653

(詩) ポエム同好会(市田寛幸さん) ☎ 0984-37-2528まで。



いきいき!健康

Let's Lead A Healthy Life!

食事で風邪を防ぎましょう

■藤嶋栄養士(健康保険課)

風邪をひきやすい季節になりました。風邪をひかないようにするには、外出後は必ず手洗いうがいをする、十分な睡眠をとるなどのほか、規則正しい食生活を心がけることも大切です。栄養バランスのとれた食事は、丈夫な体づくりに欠かせません。一日三食きちんと食べるよう心がけましょう。

風邪を予防するのに効果があるのは、タンパク質、ビタミンA、ビタミンCの三つの栄養素です。

◎タンパク質・・・タンパク質は体をつくる材料になるほか、体を温め、寒さに対する抵抗力を高めます。タンパク質を多く含む食品は、肉、魚、牛乳、乳製品、大豆、大豆製品、卵などです。

◎ビタミンA・・・ビタミンAは、のどや鼻の粘膜を丈夫にし、正常に保つ働きがあります。ビタミンAを多く含む食品は、レバー、ウナギ、カボチャ、春菊、小松菜、ホウレンソウ、カブの葉、ニンジン、ミカンなどです。

◎ビタミンC・・・ビタミンCは、風邪に対抗するための免疫力を高めたり、回復を早めたりする効果

があるほか、寒さによるストレスをやわらげるとされています。ビタミンCを多く含む食品は、小松菜、ホウレンソウ、ブロッコリー、ジャガイモ、ミカン、イチゴ、グレープフルーツ、オレンジなどです。

冬は鍋料理をする機会も多いと思います。鍋料理の場合は、春菊や大根、白菜など、冬の野菜をたくさん食べることができます。また、豚汁やシチューなども、野菜をたくさん食べられる献立の一つです。体も温まる上、野菜をたっぷりとることができる料理を積極的に取り入れてみてはいかがでしょうか。また、果物の場合は、ミカンなど、皮をむいてそのまま食べることができるので、

手軽にビタミンCをとることができます。食後のデザートとして、またおやつとして上手に利用してみましょう。



くらしのメモ

『すぐに振り込まない。一人で振り込まない』

振り込み詐欺は、新しい手口が現れ、えびの市内でも被害が発生しています。振り込み詐欺に遭わないための対策を考えてみましょう。

振り込み詐欺には、①いわゆるオレオレ詐欺②架空請求詐欺③融資保証金詐欺④還付金等詐欺があります。振り込み詐欺による被害を減らすためには、多くの人が詐欺の手口を知り、犯罪被害の予防に努めることがとても大切です。しかし、振り込み詐欺の手口は、近年巧妙になってきています。また、家族や親族などに一大事が起きたり、「払うべきお金を払っていない」と責められたりすると、多くの人は動揺して、つい犯人の言うことを聞いてしまいます。どのような事態であれ、お金を請求されたら、一旦立ち止まって、「すぐに振り込まない。一

人で振り込まない」という姿勢が大切です。

振り込み詐欺の犯人は、振り込むことを急がせてきます。家族に一大事があったと言われ、気が動転している状態で急がされると、つい言うことを聞いてしまいます。まずはこらえ、一呼吸おくことが大切です。気が動転している状態では、冷静な判断は期待できません。必ずだれかに相談し、冷静な目で事態を判断してもらいましょう。相談した相手から「それって、振り込み詐欺じゃないの?」と言われてはじめて気付く人も多くいます。

また、犯人に容易に家族のふりをされないためにも、家族の間でしか知り得ない「合言葉」を決めておき、名乗らずに電話してきた相手に確認してみましょう。本人しか知り得ない情報について質問してみましょう。

ふるさと散歩

Furusato-sanpo

123

しおきづか 仕置塚と阿弥陀堂



農道の脇に再建された仕置塚。

前田の旧道(肥後街道)沿いに、仕置塚があり、芝原さん宅に新しく建立された阿弥陀堂があります。この仕置塚は高さ二肘余り、幅四肘四方で、以前は塚の側方に松の太木が一本立っていました。その由来でこの辺りの字名は「松の前」となっています。

この仕置塚について、芝原さんの話によると、罪人は身内の付き添いとともて大明司の旧道沿いに建てられている阿弥陀堂の所まで行き、そこで最後の別れをしたということ。そのため、ここを「別れ道」と呼んでいたそうです。これから先は、刑場の役人が仕

置塚の所まで連行し、罪人は体を木に縛られ、竹鋸で挽かれるなど、あらゆる極刑のあげく首を斬られていたそうです。斬られたその首は、道端の台に据えられ、世間の人々の見せしめとして置かれ、この旧道を通る村人たちは大変恐ろしがつて通っていたそうです。

昭和五十四年、業者の砂利採取のため、仕置塚移転の願いが出されたので、市教育委員会で発掘調査を行い、その際、仕置塚の頂上に建ててあった石碑の底部から夥しい川原石(直径三〜四寸)が出土しました。その中には、丸みがかつた平石に、一字ずつ墨字

が書いてあるのも、相当出土しました。しかし、小石のほかに何の遺物も見当たりませんでした。

仕置塚は、その発掘調査後、南寄りの少し離れた農道のそばにブロック積で再建されました。

頂上の石碑には、父母供養のために、法華経を四千巻読んで塚を築き、小石に経文字を一字ずつ書いて塚の上部に埋め、その上に供養塔を建てたという意味の文字が書かれています。

この仕置塚は、約三百年くらい前のものといわれています。

出土した小石数個は市歴史民俗資料館で展示しています。

(文)歴史民俗資料館・市田陸奥雄